

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 4 区分
 【発行日】平成 29 年 5 月 18 日 (2017.5.18)

【公表番号】特表 2016-521314 (P2016-521314A)
 【公表日】平成 28 年 7 月 21 日 (2016.7.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-043
 【出願番号】特願 2016-507952 (P2016-507952)
 【国際特許分類】

C 2 3 C 14/32 (2006.01)

【F I】

C 2 3 C 14/32 A

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 3 月 29 日 (2017.3.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

蒸発させる蒸着材料のターゲット (2) と、蒸発させる蒸着材料の蒸発に影響を与えるフェロ磁性ヨーク (3) と、蒸発させる蒸着材料の蒸発に影響を与える少なくとも 1 つの永久磁石 (4) とを有し、前記フェロ磁性ヨーク (3) が前記ターゲット (2) に接触して配置されたアーク蒸着源 (1) であって、

前記永久磁石 (4) が前記フェロ磁性ヨーク (3) を介して前記ターゲット (2) に固定されることを特徴とするアーク蒸着源 (1)。

【請求項 2】

前記フェロ磁性ヨーク (3) と前記ターゲット (2) とが機械結合 (5) によって互いに連結されていることを特徴とする請求項 1 記載のアーク蒸着源。

【請求項 3】

前記フェロ磁性ヨーク (3) と前記ターゲット (2) とがねじ結合によって互いに連結されていることを特徴とする請求項 1 または 2 記載のアーク蒸着源。

【請求項 4】

前記ターゲット (2) が前記ヨーク (3) に設けられた雌ねじと組み合わされる雄ねじを備えることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 つに記載のアーク蒸着源。

【請求項 5】

前記フェロ磁性ヨーク (3) を前記ターゲット (2) の背面 (21) に配置したことを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 つに記載のアーク蒸着源。

【請求項 6】

前記フェロ磁性ヨーク (3) が前記ターゲット (2) の背面 (21) を基本的に腕状に取り囲んでいることを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか 1 つに記載のアーク蒸着源。

【請求項 7】

前記永久磁石 (4) が前記フェロ磁性ヨーク (3) の前記ターゲット (2) に対向する側で前記ヨーク (3) 内に収納されていることを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか 1 つに記載のアーク蒸着源。

【請求項 8】

前記永久磁石 (4) がリング状に形成されていることを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか 1 つに記載のアーク蒸着源。

【請求項 9】

前記ヨーク（３）がアーク蒸着装置の冷却支持部と機械結合するための１つの固定部分（３３）を有することを特徴とする請求項 1 から 8のいずれか１つに記載のアーク蒸着源。

【請求項 10】

前記固定部分（３３）がねじであることを特徴とする請求項 9記載のアーク蒸着源。